



平成 19 年 11 月 26 日

各 位

会社名 株式会社ディーワンダーランド  
代表者名 代表取締役社長 久野 哲彦  
JASDAQ・コード 9611  
問い合わせ先  
役職・氏名 取締役管理部長 脇村 正紀  
電話 03-5421-6111

### 平成 19 年 9 月期の通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 7 月 5 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 19 年 9 月期連結及び個別通期業績予想の修正

(平成 18 年 10 月 1 日 ～平成 19 年 9 月 30 日)

##### (1) 連結通期業績予想

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	11,278	1,785	1,446	296
今回修正予想(B)	11,173	1,744	1,405	503
増減額(B-A)	△105	△41	△41	207
増減率(%)	△0.9	△2.3	△2.8	69.9

##### (2) 個別通期業績予想

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	28	△106	△114	△329
今回発表予想(B)	27	△122	△136	△141
増減額(B-A)	△1	△16	△22	188
増減率(%)	△3.6	—	—	—

## 2. 通期業績予想の修正理由

当社ITソリューション事業の一環として行なっております企業向け営業支援システムの開発およびその販売部門において、平成16年10月より当社と開発請負契約を締結しておりますユーザーから、開発請負代金の一部として受領しておりました前受け金2億4,150万円は、平成19年7月5日をもって当社より契約解除の申し出を行いましたので、当然返還するものとして仕掛品処分損を見込んでおりました。しかしながら、平成19年9月10日に当該ユーザーより、当社に依頼したシステムの開発について当社の責任においてその完成がされなかったため、同開発にかかる請負契約を解除し、請負代金その他の損害を求め、損害賠償訴訟を東京地方裁判所に提訴されました。当社としましては、同社に対して当社の正当性を主張して争っていく方針でありますので、返還金として見込んでおりました前受け金2億4,150万円を仕掛品処分損から控除いたしました。これにより個別の当期純利益が188百万円増加いたしました。同様に連結の純利益も207百万円増加いたしました。売上高、営業利益及び経常利益にしましては、個別、連結ともほぼ予定通りであります。

(注) 当該予想は、本資料の作成時点で入手可能な資料に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

以 上